自己認識とは、ゴールに向けて、自分ができていること、できていないこと、自分が今できることの見出し（選択肢をつくる）
自己決定とは、ゴールに向けて、どれを、いつ、どこで、どのようにするかを決めて行動する。
自己創出とは、ゴールに向けて、行動したことを振り返り、できるようになったこと、新たな課題を創出。

「自己認識→自己決定→自己創出」
新しい自分を創り出す「見出す→決める・行動する→振り返る・伝える」
GOAL　「自ら困難に立ち向かい、今できることを見出し、
　　自らすることを決めて、行動できる子供の育成」

令和３年度　　木屋瀬小学校　１年間の流れ　　（　４　年）

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	学年ゴールは何か？ 学ぶべき内容と身につける能力	
		見通す	自分を知る・できることを見出す				どれをするか決める・即行動する				できた自分を振り返る 何ができたか伝える			創り出す	
サイエンス	考えを 書く ↓ 思考力・判断力	【つけたい力】 木屋瀬の自然や身の回りの事物・現象に興味・関心をもち、自ら解決したい問題を見つけて、主体的に問題解決に取り組む力 【そのための取り組み】 〇理科学習において、見通しをもって観察・実験を行う主体的な問題解決学習の推進と思考力を高めるための「書く活動」の充実を図る。 〇理科・総合的な学習の時間において、遠賀川を教材とした学習に取り組む。 〇自主学習を推進する。	〇問題解決の学び方や予想や考察の書き方を知り、根拠のある予想を立てたり、結果を基に予想と関係付けて考察を書いたりすることができるようになる。 （理科学習・ノートコンクール） 〇自ら解決したい問題を見つけて、追究してみる。（科学フェスタ） 〇木屋瀬の自然に興味・関心をもち、進んで関わる。 （理科「季節と生物」・総合的な学習の時間「大好き！遠賀川～豊かな水と生物」・ネイチャープロジェクトチームの活動）				〇自ら解決したい問題を見つけて、先生や友達に相談しながら、問題解決に取り組む。（自学ノートコンクール） 〇木屋瀬の自然に親しみをもち、主体的に調査活動に取り組む。（理科「季節と生物」・総合的な学習の時間「大好き！遠賀川～豊かな水と生物」・ネイチャープロジェクトチームの活動）				〇自ら解決したい問題を見つけて、主体的に問題解決に取り組む。（学びフェスタに自学ノートを展示） 〇１年間継続して調べたことをまとめ、学びフェスタで木屋瀬や遠賀川の自然について伝えることができる。 （理科「季節と生物」・総合的な学習の時間「大好き！遠賀川～豊かな水と生物」・ネイチャープロジェクトチームの活動）		「不思議」「なぜ？」を見つけ、自分なりに追究して、みんなに伝えることができる。 大好きな木屋瀬の自然のよさを見つけ、みんなに知らせることができる。	自分が今できることを見出し、自らすることを決めて、行動できる子ども　よりよい自分やよりよい自分たちの生活のために、
スポーツ	動く ↓ 行動力・忍耐力	【つけたい力】 自分の特技や課題を見出し、特技を伸ばしたり、課題を解決するために取り組む運動を決めて、進んで運動する力 【そのための取り組み】 〇スポーツテストや体力アップシートの活用 〇スポーツプロジェクトチームの活動	〇今の自分の力や課題を見つける。（スポーツテスト・体力アップシートの活用） 〇自分の課題を解決するため取り組む運動を決めて取り組む。（体育科授業の初め５分体力アップタイム） 〇自分たちにできることを見つけて、「スポーツフェスタ」の種目やダンスを考える。（スポーツプロジェクトチームの活動）				〇みんなが楽しめる「スポーツフェスタ」を創り上げる（スポーツプロジェクトチームの活動） 〇持久走大会に向けて自分の挑戦する距離を選び、練習に取り組む。（体育科授業体力アップタイム）				〇自分の伸びや成長を振り返り、新たな課題を見出す。（持久走記録会・体力アップシートを再記入）			自分の課題を解決するために進んで運動することができる。	
アート	創る ↓ 創造力・表現力	【つけたい力】 進んで音楽に関わり、協働して音楽活動する楽しさを感じながら、生活を明るく潤いのあるものにしようとする力 【そのための取り組み】 〇音楽プロジェクトチームの活動 〇コンサートプロジェクトチームの活動	〇いろいろな曲を歌ったり演奏したりして、自分の好きな曲や演奏できるようになりたい曲を見つける。（音楽科授業・学年の歌「いつだって」） 〇朝の会や帰りの会のプログラムに音楽を取り入れ、音楽のある生活の気持ちよさに気づく。（音楽プロジェクトチームの活動・今月の音楽）				〇みんなと協力して、合奏曲を仕上げる。（音楽科授業） 〇みんなが楽しめるコンサートを創り上げる。（コンサートプロジェクトチームの活動）				〇学びフェスタでコンサートを企画し、感謝の気持ちを伝える。（総合的な学習の時間「10才のメッセージ～過去、そして未来の自分へ～」・音楽、コンサートプロジェクトチームの活動）			歌ったりみんなと演奏したりして生活を楽しむことができる。	
パーソナリティ	協同する ↓ 集団力・人間性	【つけたい力】 学校生活をよりよくするための課題を見出し、解決するために話合い合意形成を図って実践したり、主体的に組織をつくり役割を自覚しながら仕事を分担して協力して実践したりする力 【そのための取り組み】 〇チーム４年生の活動計画	〇１年間の見通しをもち、自分が取り組みたい活動を見つける。（学年会・プロジェクトチーム結成→プロジェクトチーム作戦会議） 〇２年生となかよくなろう集会を成功させるために、どんな準備をすればよいかが分かる。（２年生となかよしプロジェクトチームの活動）				〇２年生となかよくなるためにできることを、自分たちで考え、実行する。（２年生となかよしプロジェクトチームの活動）				〇学びフェスタで自分たちの１年間の学びを報告する会を企画し、自分たちの成長を伝える。（総合的な学習の時間「10才のメッセージ～過去、そして未来の自分へ～」・学びプロジェクトチームの活動）			学校生活をよりよくするために、自主的に話し合ったり、協力して実行したりできる。	
プロテクトライフ	守る ↓ 基盤	【つけたい力】 理科や社会科で学んだことを生かして危険を予測し、自分が今とるべき行動を選択して、行動する力 【そのための取り組み】 〇総合的な学習の時間「大好き！遠賀川～豊かな水と生物、そして災害～」の実践	〇水の性質と集まる水の量（理科「雨水のゆくえ」を基に危険を予測したり、遠賀川の過去の災害と災害にそなえる人々のはたらき（社会科「自然災害にそなえるまちづくり」）で学んだことを基に自分のとるべき行動を考えたりする。（総合的な学習の時間「大好き！遠賀川～豊かな水と生物、そして災害～」・避難訓練・集団避難下校）				〇不審者に遭遇した時に起こる危険について知り、自分がとるべき行動について判断し、行動する。（不審者対応避難訓練）				〇地震・火災時に起こる危険について知り、自分がとるべき行動について判断し、行動する。（地震・火災避難訓練）			今起こっている危険を考え、自分がとるべき行動を判断し、行うことができる。	